

企業物価 初の10%上昇

内需型 苦境際立つ

輸入高騰 転嫁厳しく

4月の国内企業物価指数の伸び率が1981年以降で最大を記録した。資源高や円安で輸入物価が高騰し、価格転嫁が厳しい内需型の中小企業の苦境が際立つ。海外市場で値上げが比較的通りやすい輸出企業との間で明暗が分かれている。

(1面参照)



農林中金総合研究所の南武志理事研究員の話。4月の企業物価指数の前年同月比伸び率が上がったのは、企業間での価格転嫁の動きが強まっていることを反映している。足元の物価高は「企業努力」で対応できるレベルを超えている。消費者への価格転嫁は一段と進むだろう。4月の消費者物価指数の伸び率は、

実際に、輸出企業の比重が大きい上場企業の業績は、東証1部合計で2022年3月期の純利益が過去最高になったとみられる。

「原油などの国際資源価格が、ロシアのウクライナ侵襲による供給不安の高まりから大幅に上昇している」。日銀の黒田東彦総裁は16日、参院決算委員会では、物価高が日本経済に与える負の影響に警戒感を示した。

春以降も食品などの値上げラッシュは続いており、4月の消費者物価指数の伸び率は日銀がインフレ目標に掲げる2%近辺に到達するとの見方が強い。ただ物価を抑える効果がある金融引き締めは経済を冷やしかねず、景気回復の勢いが弱い日本には時期尚早というのが日銀の立場だ。「物価の番人」とされる日銀の身動きが取れない中、資源の多くを輸入に頼る日本企業は、今後も価格転嫁を巡りぎりぎりの判断を迫られる。

海外で生産され国内に輸入される商品の価格である輸入物価指数は、4月に前年同月比で44.6%の大幅上昇を記録。ウクライナ危機による資源価格の高騰と、外国為替市場で急速に進んだ円安の「ダブルパンチ」に見舞われた。

とりわけ影響が大きいのが、デフレ心理が根強く残る国内市場向けに販売する

内需型の企業や、国内で大手企業の下請けとなっている中小企業だ。こうした企業にとつて輸入コストの上昇分を全て販売価格に反映するのは難しく、収益の圧迫要因となっている。

これに対して高いインフレ率を定着している欧米など海外市場では「現地の物価が上昇している限り、価格転嫁は国内よりスムーズ

だ」(民間アナリスト)といい、一定の競争力を持つ輸出企業にとっては値上げが受け入れられやすい環境にある。

こうした企業からは「これまでタイムリーに値上げしていなかった製品も(価格転嫁を)やっている」(化学大手)との声が上が

愛媛医学会賞に船水氏(愛媛大)・横山氏(市立和島病院) 奨励賞2人

県医師会員らでつくる愛媛医学会(村上博会長)は16日までに、医学や地域医療の向上に貢献した医師を表彰する第30回愛媛医学会賞に愛媛大大学院医学系研究科肝胆膵・乳腺外科の船水尚武講師(46)と市立宇和島病院産婦人科の横山真紀医長(34)の2人を選んだ。

横山氏は市民向けの健康事業「東温スタディ」のデータを活用した研究で、経口ブドウ糖負荷試験を用い、低出生体重が将来の2型糖尿病発症と関連することを明らかにした。

若手医師を対象とする愛媛医学会奨励賞には、県立中央病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科の勢井洋史医長(38)、四国がんセンター放射線治療科の牧田憲二医師(32)の2人が選ばれ

賞は2021年に国内外の医学誌に掲載された論文の著者を対象に会員が推薦し、選考委員会が審査した。21日に県医師会館で授賞式を行う。(増田有梨)

から回答があった。厚労省の文言修正について尋ねると、変更前の表現の方がよいとの回答が44%で、自由記述を含めると過半数が支持。変更後の方がよいという意見は20%にとどまった。

精神科病院 保護入院の廃止 患者過半数支持

当事者団体 ネット調査

精神科の医師が家族らの同意を得て患者を強制的に入院させる「医療保護入院」制度について、患者の過半数は将来的な廃止を支持している、との調査結果を精

神障害の当事者団体が発表。同制度を巡っては、厚生労働省が有識者検討会で3月、「基本的には将来的な廃止も視野に、縮小に向け

検討」との方針を提示。だが、4月には「将来的な継続を前提とせず、縮小に向けて検討」と修正し「廃止」の文言を削除した。日本精神科病院協会が反発したことなどが要因とみられる。

調査は、こうした経緯を踏まえ精神障害当事者会ボルク(東京)が精神科や心療内科に通院・入院中の人を対象に、4月下旬〜5月上旬にインターネットで実施。35都道府県の220人

ボルクの山田悠平代表理事は「医療保護入院で病院不信になり、前向きに病と向き合えないケースもある。安心して医療を受けられるよう、当事者の声を生かした建設的な議論につなげてほしい」と話している。



牧田 憲二氏 勢井 洋史氏 船水 尚武氏

西日本豪雨で被災した西予市野村地域と岡山県倉敷市真備町地区の復興まちづくりや、南海トラフ地震に備えた事前復興をテーマにしたシンポジウムが21日午前9時半〜11時半、松山市文京町の愛媛大で開かれる。県内外の研究者や自治体担当者らが、復旧や住民参加による地域再建の過程を紹介する。

豪雨復興まちづくり紹介

21日 愛媛大でシンポ 南海トラフ対策も

会科学など幅広い分野の研究。事前復興については、全国者らが、オンラインを含め参加する。シンポジウムは一般公開され、肱川氾濫で浸水した野村地域からは、住民復興ワークショップに関わる松村暢彦愛媛大教授や西予市担当者、パネリストを務める。堤防決壊で51人が死亡した真備町地区出身の神原咲子は定員300人で同様の事前高知県立大特任教授は、現地の支援体験などを通じて避難生活や備えについて解説する。(森田康裕)

きのうの気温 (16日・15時まで)					天気
最高	最低	平均	最低	平均	
松山	20.8	24.1	13.5	14.8	曇
宇和島	20.3	24.2	12.7	14.8	曇
高松	22.7	24.7	13.8	15.0	曇
高知	20.8	24.8	15.5	15.4	曇
札幌	21.6	17.7	9.8	8.9	快晴
仙台	16.4	20.0	10.8	11.5	曇
東京	15.6	23.5	13.2	14.5	曇
新潟	20.0	21.0	10.4	12.6	曇
名古屋	21.3	24.5	13.9	14.7	曇



◇パナ・LEDデスクスタンド3万8570台リリース
パナソニックは16日、LED(発光ダイオード)デスクスタンドが発熱し、底面が溶解する恐れがあるとして、2021年6月〜22年5月に販売した3万8570台



「文化芸術の場残したい」 秋田・わらび座 20日までC F

秋田県仙北市の劇団わらび座は、コロナウイルス禍でめ、クラウドファンディングを募集している。に民事再生手続きを力をつくる文けない」と強調する。昨年、創業70年の伝統芸能や歴史的作品を多く制作しようと、1977を呼び、毎年約1で各地の学校を回長引くコロナ禍修学旅行は半分以下年間公演は約4生手続きの開始決一般社団法人が事び座の管野紀子広修学旅行は他に例けでなく、子どもつくる仕事への支びかける。「C A今月20日まで支援までの公演のDVD画、役者なりきり